

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：久保田悟(議長) 金子純代  
事務：村井梨恵 書記：中山遼平
- ◆出席者(順不同)：児玉萬平 石黒建太郎 上松慮生 古川龍文 平井淳一  
斉藤威 稲葉健太 柵山英生 小島広久
- ◆開会 19:03
  
- ◆評議会・理事会報告(児玉)
  - ・ 沖縄東海レースにおける AOBA 事故の対応に関する現在状況の説明。
  - ・ 初島ダブルハンドレースでの安全規定の確認。
  - ・ JSAF の公益法人化により、寄付金控除がある。使途ごとの寄付も可能となった。
  - ・ JSAF 新理事及び評議員の候補者選出を行った。
  - ・ オリンピック特別委員会の強化費問題の説明。J-sailing 参照。
  
- ◆中国招待レースへの代表派遣(中澤)
  - ・ メイヤーズカップへの応募チームはなく、今年は派遣を見送る。
  - ・ ルシャンカップには、ワイレア(ベネトゥーF40クラス)及びライオンハート(フライングタイガークラス)を、それぞれ JSAF 代表派遣することが決定。
  - ・ 大会側に JSAF 代表決定の連絡をする。(中山)
  - ・ 2チームに対する代表委嘱状の承認。
  - ・ 中日韓キールボート親善レガッタは、代表派遣申し込みを受け付け中(締切7月31日)。
  - ・ 現在4チームから打診がある。
  - ・ 中国側から来年以降の日本開催の要請があり、開催地として葉山マリーナへの打診を検討。
  
- ◆チャイナカップ及びBMW オークランドレガッタ
  - ・ 10月26-29日に中国・深圳市で行われるチャイナカップの案内。
  - ・ オープン参加形式で、エントリー締切は10月4日。
  - ・ 2013年3月21-24日にニュージーランド・オークランドで行われる、BMW オークランドレガッタ・FarrMRX パシフィックキールボートチャレンジの案内。
  - ・ オークランドレガッタは JSAF 代表派遣を検討。
  
- ◆NYYC インビテーションナルカップ
  - ・ JSAF 代表について、できるだけフェアな方法でレベルの高いチームを選考する。

- ・ 参加を希望するオーナーチームで国内予選レースを行い、優勝したチームを代表派遣する。
- ・ 若手クルー2名の乗艇を本戦参加の条件とする。
- ・ 大会出場に関する費用は全て代表チームが負担する。
- ・ 既に参加を表明しているチームが複数いる。
- ・ 予選レースは年内開催を予定。開催地やエントリーフィーの設定など要検討。告知の準備。

◆大学マッチの報告(石黒)

- ・ 9月にフランスで行われる世界大学マッチ（ワールドユースマッチレースチャンピオンシップ）のクルー募集中（スキッパー：吉田工作氏）。
- ・ 次回大学マッチの概要を9月までには決定したい。

◆相模湾キールボートシリーズの報告(稲葉)

- ・ 前回レースでタイムリミットの共有不足があり、帆走指示書を修正する。
- ・ 次回のHMYC・リビエラレース（8月12日）の運営手伝いを募集中。
- ・ シリーズへのエントリー艇が31艇まで増えた。

◆キールボートパーク構想（中澤・久保田・金子）

- ・ ワンデザインキールボートの導入をリビエラ・シーボニアに打診する。
- ・ 今週末シーボニアとのミーティングを予定。

◆その他

- ・ 6月29日に行われたロンドンオリンピック壮行会は盛況であった。学生セーラーを多数招待し、選手への花束贈呈をしてもらい、非常に好評であった。
- ・ 委員会へのメンバー登録の可否の確認を個別に行う。

◆閉会 21:00

- ◆次回委員会の開催日：2012年9月20日（木）ちよだプラットフォームスクウェア 402 会議室